

堺スマートシティ戦略(案)についてのご意見の要旨と本市の考え方

	ご意見の要旨	市の考え方
○戦略の全体像について		
1	堺市らしさを示すため、古墳や環濠などの文化や、刃物や線香、お茶などの伝統も本戦略の中に入れて方がよい。	本戦略は、ICT などの先端技術を活用するスマートシティの推進により、「堺市基本計画 2025」をはじめとした市の計画・施策の目的や目標の達成をめざすための基本的な考え方や取組の方向性を定めるものです。堺市基本計画 2025 の重点戦略では「堺の特色ある歴史文化」等を位置付けており、本戦略によりめざす姿にはいただいたご意見の内容を含んでいます。
○戦略方針について		
2	スマート化に向けて、「産、官、学、民の連携」という漠然としたコンセプトだけでなく、特色を示すことや具体的なポイントに絞って取組みを進める必要がある。	本戦略は ICT 等の先端技術を活用し、公民が連携し、地域課題や住民の生活の質の向上をめざすものであり、「技術導入」を前提にするのではなく、「課題解決」を前提とした取組や、重点区域を設定して取り組むことが特色と考えております。 いただいたご意見を踏まえて今後も取組みを進めてまいります。
3	デジタル・ディバイドの解消を計画の旗印に掲げるべきである。	デジタル・ディバイドへの対応は必要な取組であることから、戦略方針にスマートシティを推進する基本的な考え方として、「操作しやすいユーザーインターフェースの導入や利用・操作に関する講習の実施、サービスの選択性の確保などにより、インターネットやパソコンなどの情報通信技術を利用できる層とできない層との間で生じる格差（デジタル・ディバイド）にも対応」することを記載しています。
○重点地域 テーマ05 エネルギー		
4	昨今増加している台風等の自然災害による停電への対策も視野に、「ZEH+Rの推進」についても記述するべきではないか。	脱炭素エリアをめざすにあたり、自然災害にも対応していくことも重要な取組みであることから、いただいたご意見を踏まえ、「ZEH+R」を追記し、「ZEH、さらには ZEH+R の推進」に変更します。

堺スマートシティ戦略(案)についてのご意見の要旨と本市の考え方

○その他		
5	<p>デジタル・ディバイドの解消を最優先課題として、パソコンなどを所得に応じて低負担で配布してはどうか。また、ICT 機器の取り扱い習得のため、街角などにヘルプデスクを設置してはどうか。</p>	<p>戦略方針にも示しているとおり、スマートシティの推進にあたって、デジタル・ディバイドへの対応は必要な取組と考えています。</p> <p>パソコンの配布やヘルプデスクの設置等は、スマートフォンをはじめとしたデジタル媒体の普及状況を勘案する必要があると考えますが、いただいたご意見は、今後の参考とさせていただきます。</p>
6	<p>防犯カメラは安全を守る重要なインフラである。自治会が設置する防犯カメラをIoT 技術の活用によりネットワーク化し、区役所等で一括管理してはどうか。</p> <p>また、防犯カメラの設置場所は、学童通学路はカバーしてもらいたい。</p> <p>安全性、防災力はまちの魅力の一要素である。</p> <p>ICT は大きな役割をはたせるであろう。</p>	<p>現在、本市では、自治会が設置する防犯カメラへの補助のほか、警察と連携して、府民が著しく不安を感じる犯罪である「大阪重点犯罪」の発生状況を基に、優先順位を付けながら戦略的に公設防犯カメラの設置を進めています。また、地域の特性に応じて市立の全小中学校や公共施設、駅周辺等にも防犯カメラを設置しています。</p> <p>防犯・防災をはじめとした安全・安心に関する取組は、ICT を活用したスマートシティと親和性の高い分野の一つだと考えます。ネットワーク化や学童通学路への設置といったご意見につきましては、関係部局と共有し、今後の参考とさせていただきます。</p>